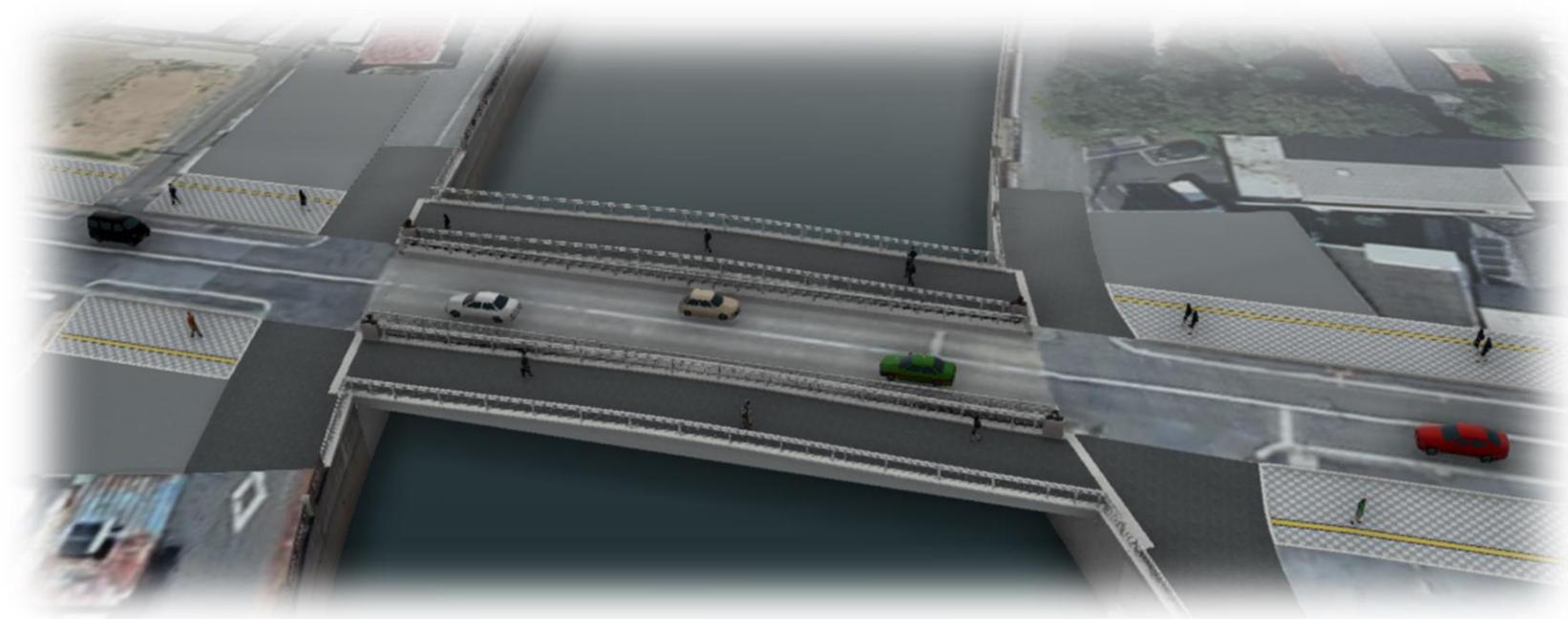


古川橋側道橋 工事説明会



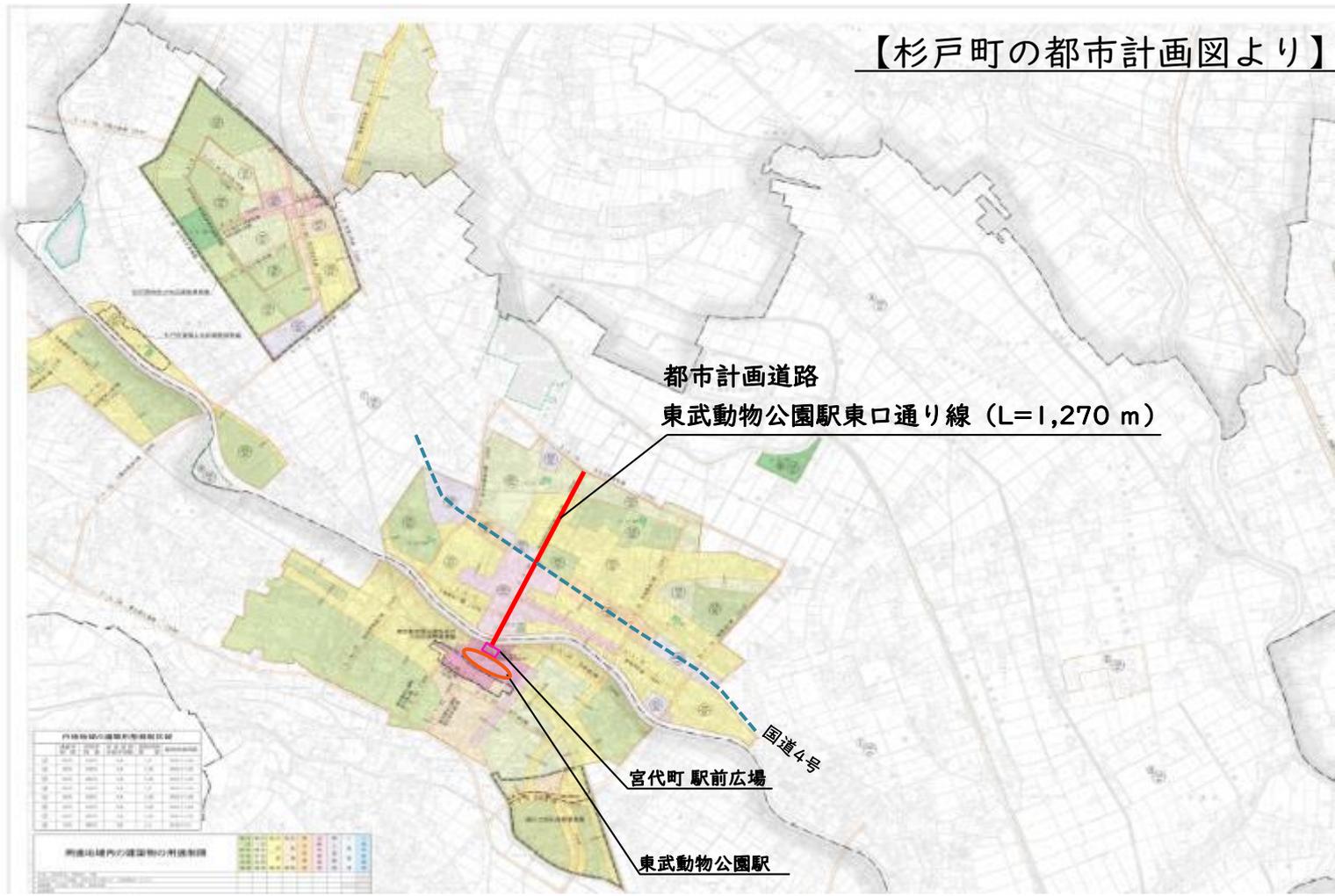
令和6年3月24日(日)

本日の説明内容

- 事業の概要 (P.3～)
- 工事の概要 (P.6～)
- 工事の手順 (P.11～)
- 工事期間中の規制について (P.23～)
- 工事期間中のお願い (P.25～)

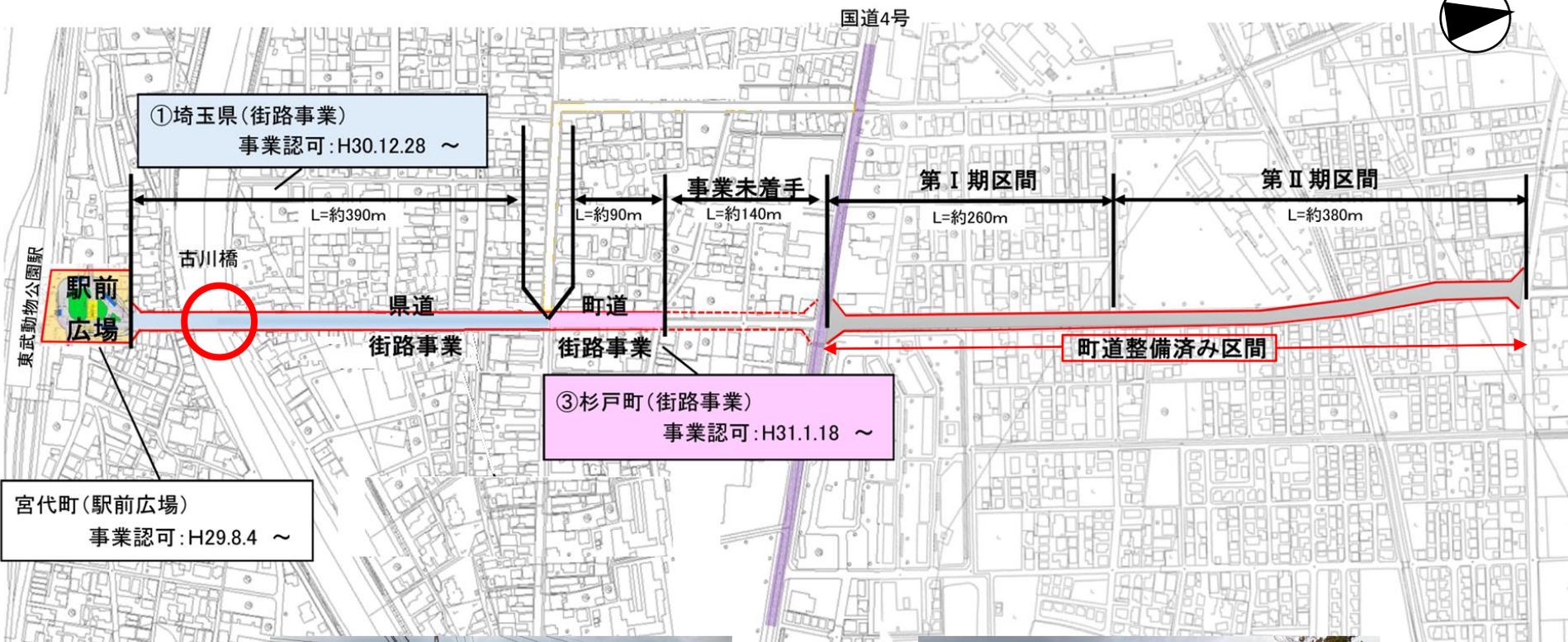
事業の概要

①都市計画道路東武動物公園駅東口通り線について



都市計画図・・・行政区域内の都市計画の内容を示した地図
(用途地域や地区計画、都市計画道路等の都市施設、土地区画整理事業などを表示)

②都市計画道路東武動物公園駅東口通り線の整備状況



宮代町(駅前広場)
事業認可:H29.8.4 ~



事業中区間



整備済み区間

③現地の状況について

この路線については、歩道が無い箇所や歩道の狭い箇所が続いており、通勤や通学時には自動車や歩行者、自転車が混雑して非常に危険な状況です。

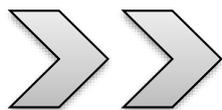
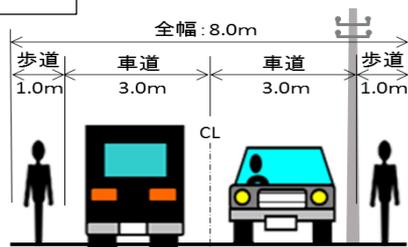


現地の状況

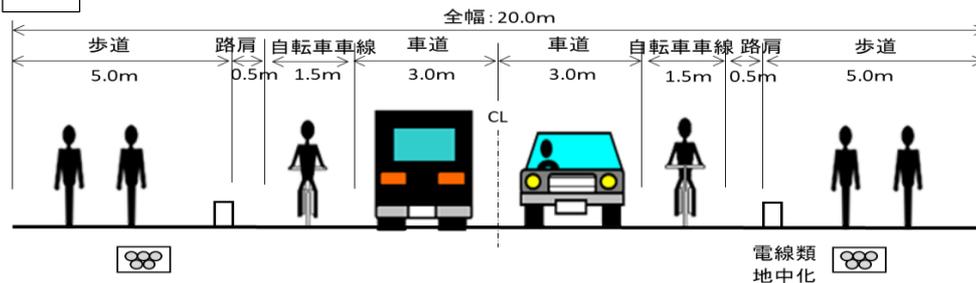
④事業内容について

歩行者や自転車、自動車の安全な交通を確保するため東武動物公園駅の東口から国道4号方面へ向かう本陣跡地交差点まで390mの区間を埼玉県の事業として道路拡幅工事を行います。

現況



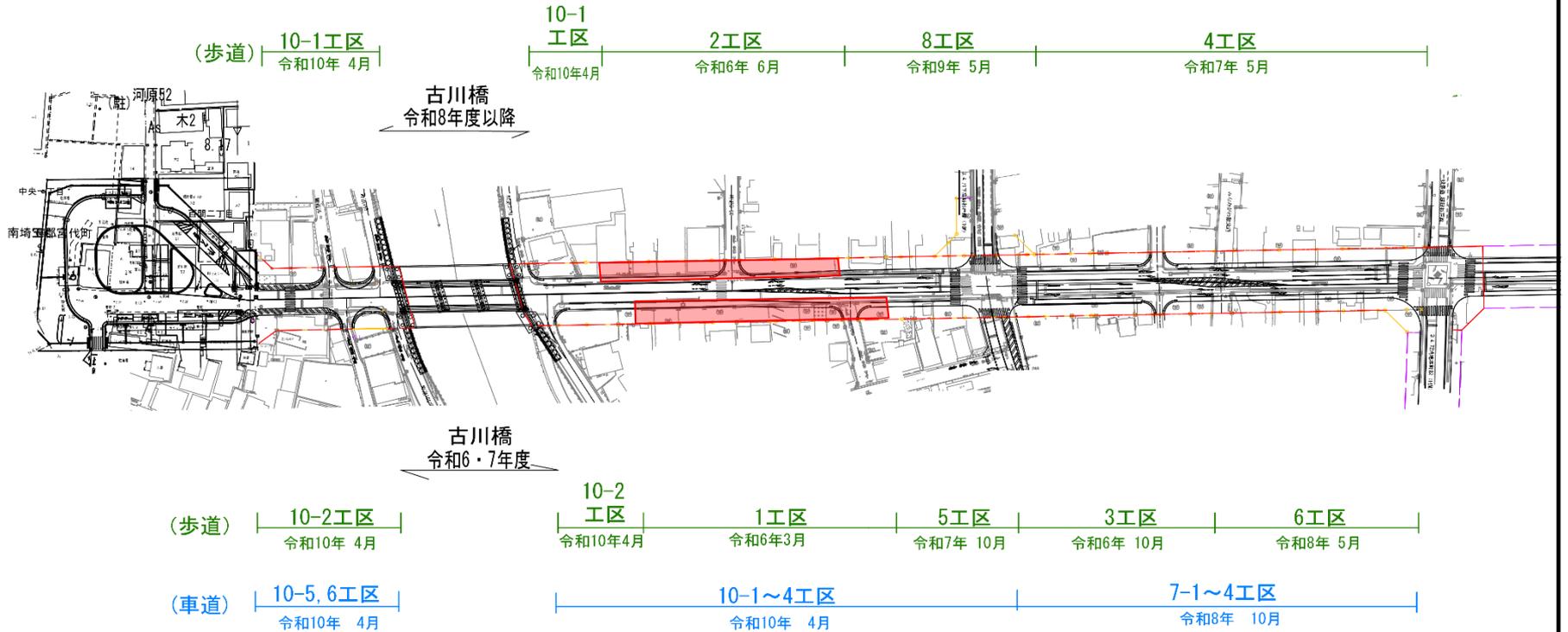
計画



事業全体平面図 S=1:1500 (A3)

駅前広場整備事業
(宮代町) L=64m

街路事業 (埼玉県) L=391m W=20m



※現段階での計画を示したものです。
事業の進捗状況によって、今後変わる可能性があります

■側道橋の設置（イメージ）

側道橋には歩行者や自転車が通れるようになります。

現在架かっている古川橋は自動車のみ通行ようになります。



■ 工事の留意点

- ・ 交通量が多いことから、工事中の交通規制の期間を短くするために杉戸町・宮代町の両岸から同時に工事を行います
- ・ 工事期間は、最短で令和6年11月から令和7年9月までを予定しています。
- ・ 工事期間中の古川橋は、歩道は片側のみでの通行となります。車道については両側通行を基本としますが、一時的に片側交互通行の期間があります。



古川橋側道橋（上り線側） 工事工程表

	令和6年度						令和7年度					
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
工事期間												
古川橋 車道 片側交互通行												
古川橋 歩道 片側みの通行												
町道 通行止め ① (P. 22参照)												
町道 通行止め ② (P. 23参照)												

※1 河川内の土のう構台の造成と仮締切の撤去が重なる時期は、上下流の町道で通行止めとなります。

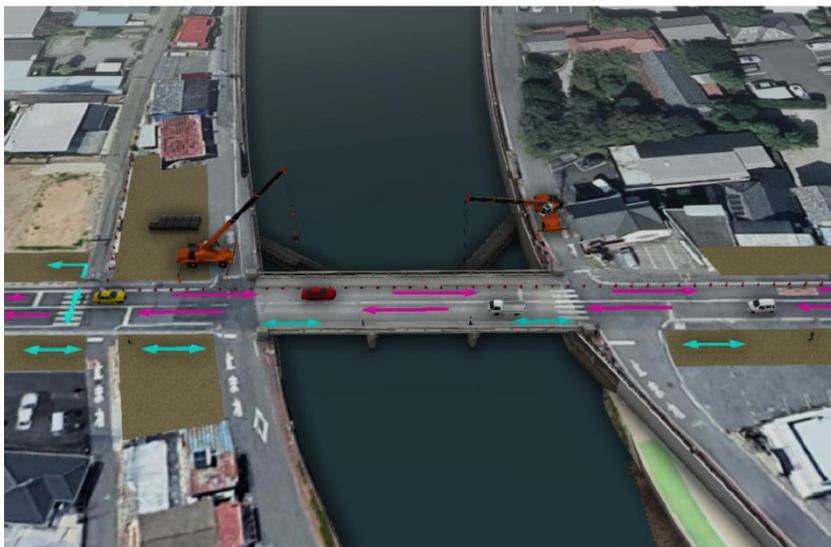
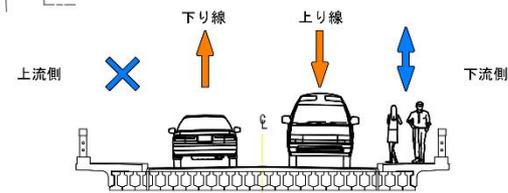
※2 この工程は現段階で予定しているものです。今後の現場状況等により変わる可能性があります。

工事の手順

ステップ1：大型土のう搬入（仮置き）、仮締切工：令和6年11月上旬頃



- 全面通行止め（施工範囲）
- 車両通行可
- 歩行者通行可



河川内に土のうによる作業場を作る準備を行います。

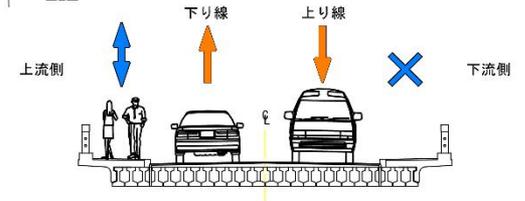
河川の水が流入してこないよう、土のうで仮締切を行います。



土のう設置イメージ

ステップ2：仮設構台設置（大型土のう）

令和6年11月中旬頃

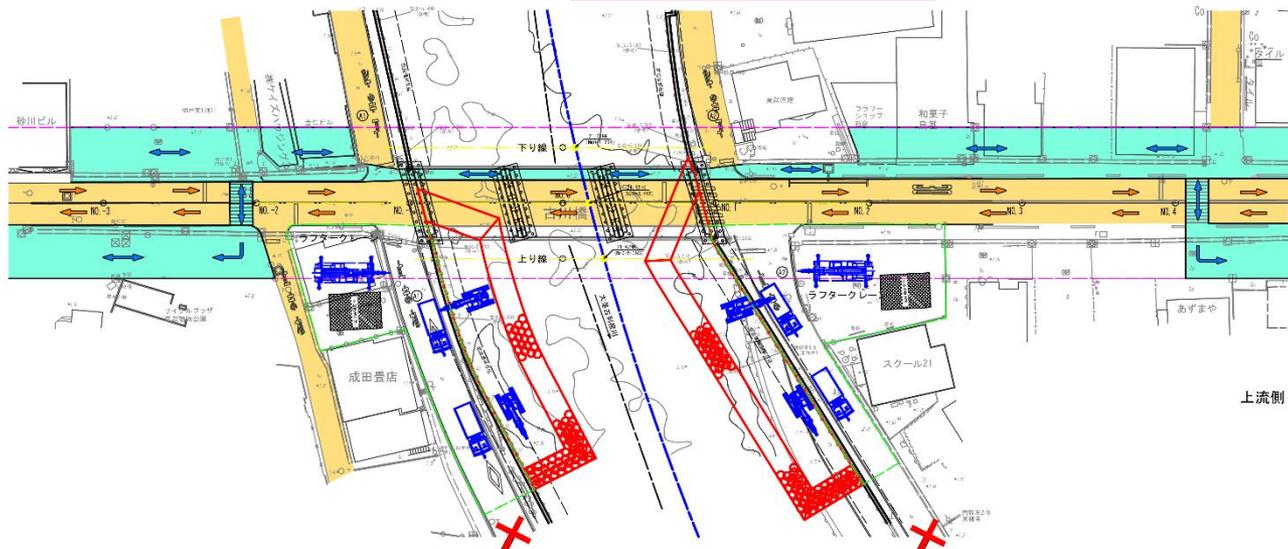


仮締切が完了したら
河川内に土のうを積み上げていきます。

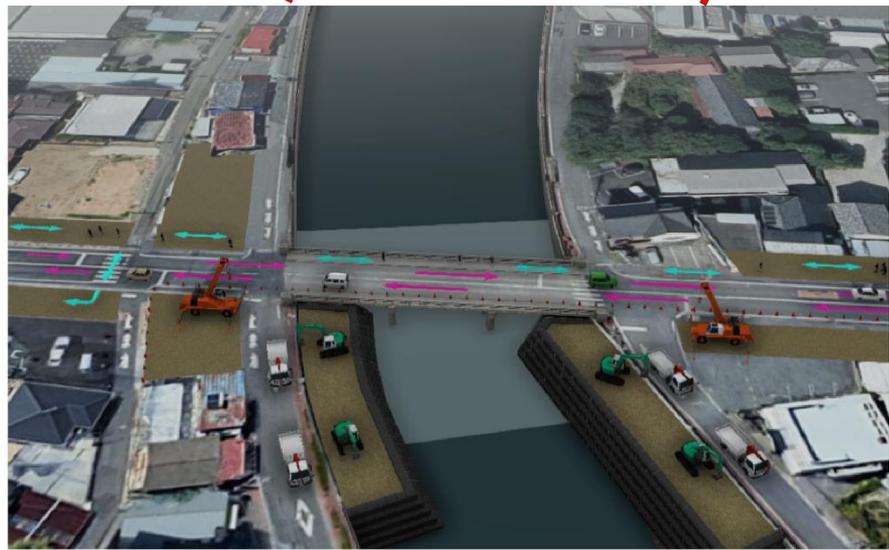
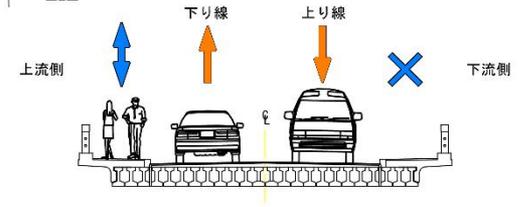
土のうは護岸と同じ高さになるよう高さ
6mまで積み上げます。

ステップ3：仮設構台設置、仮締切撤去（大型土のう）

令和6年11月下旬～令和6年12月頃



- 全面通行止め（施工範囲）
- 車両通行可
- 歩行者通行可

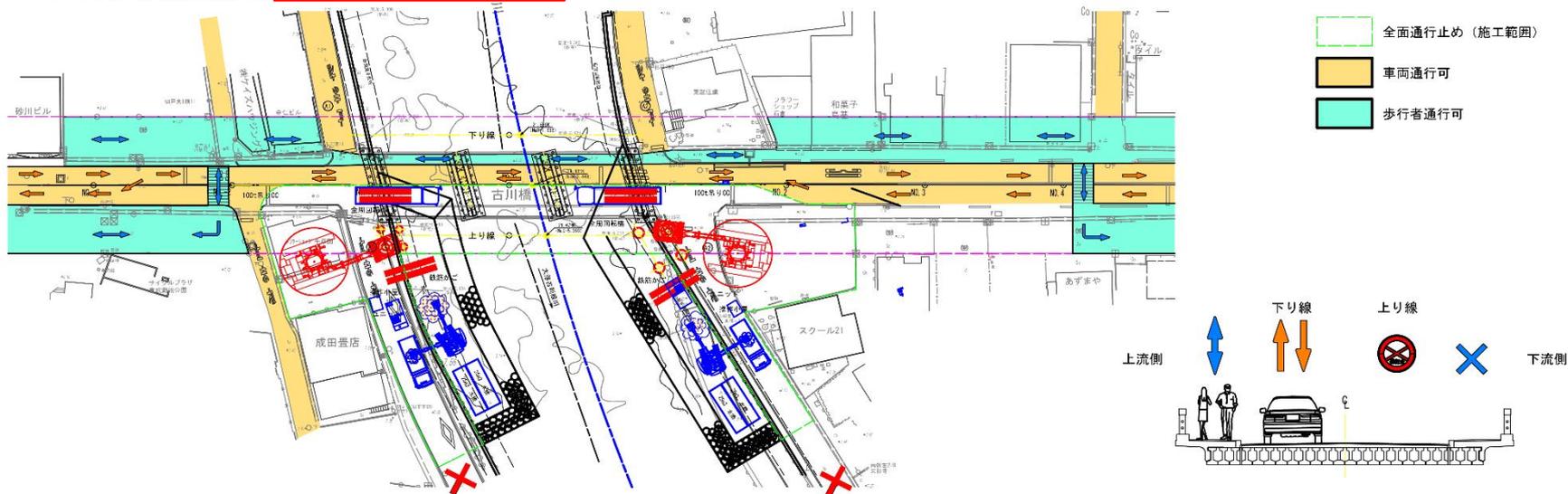


護岸と同じ高さになるまで土のうを積み終わったら、仮締切していた土のうを撤去します。



土のう積み上げのイメージ

ステップ4：橋台基礎工： 令和6年12月～令和7年1月頃



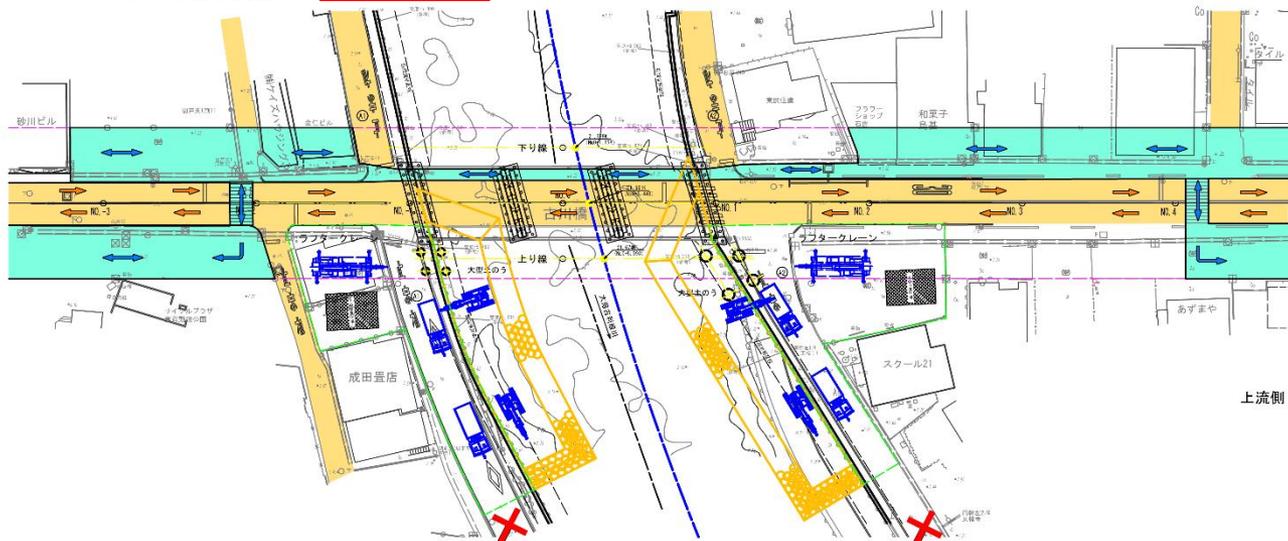
橋を支える橋台の基礎を作ります。

橋台の底板を支える長さ約50mの基礎杭を打ち込みます。

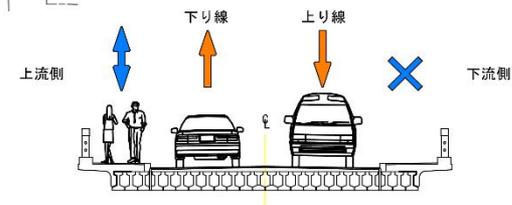
橋の上に資材運搬車が駐車場しているときは、車両は片側交互通行となります。

ステップ5：仮設構台撤去

令和7年2月頃

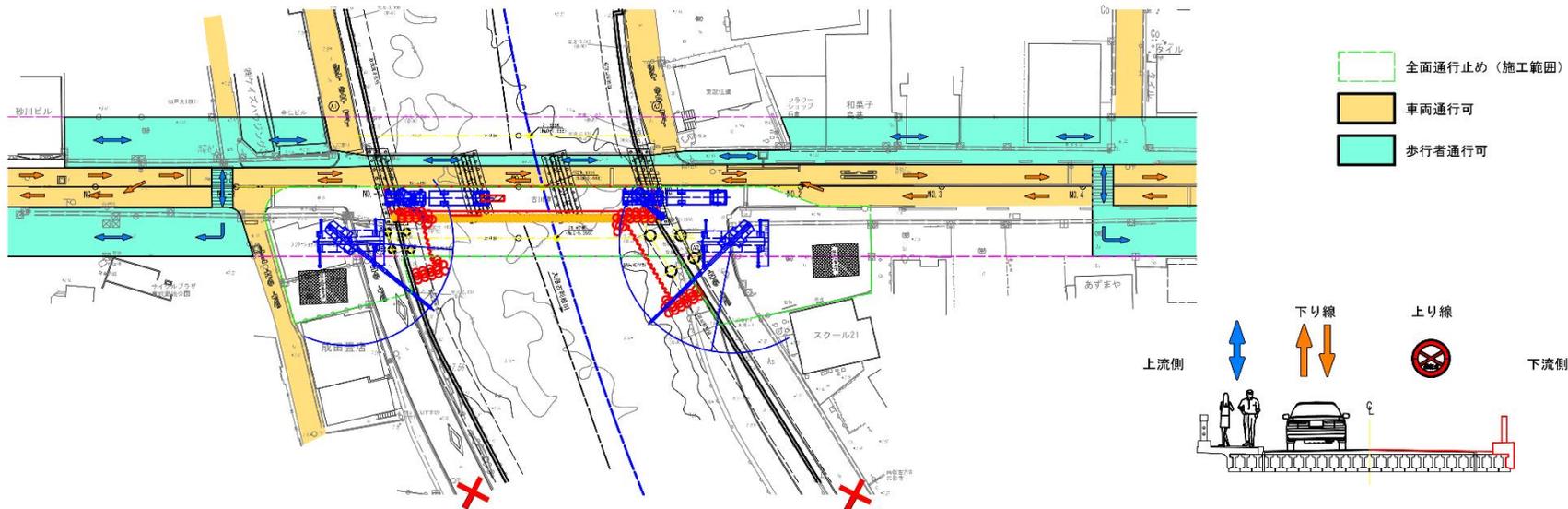


- 全面通行止め（施工範囲）
- 車両通行可
- 歩行者通行可



杭を打ち込んだら、
河川内の作業場として
積んでいた土のうを撤去します。

ステップ6：仮締切工設置，既設上部工改修：令和7年2月～5月頃

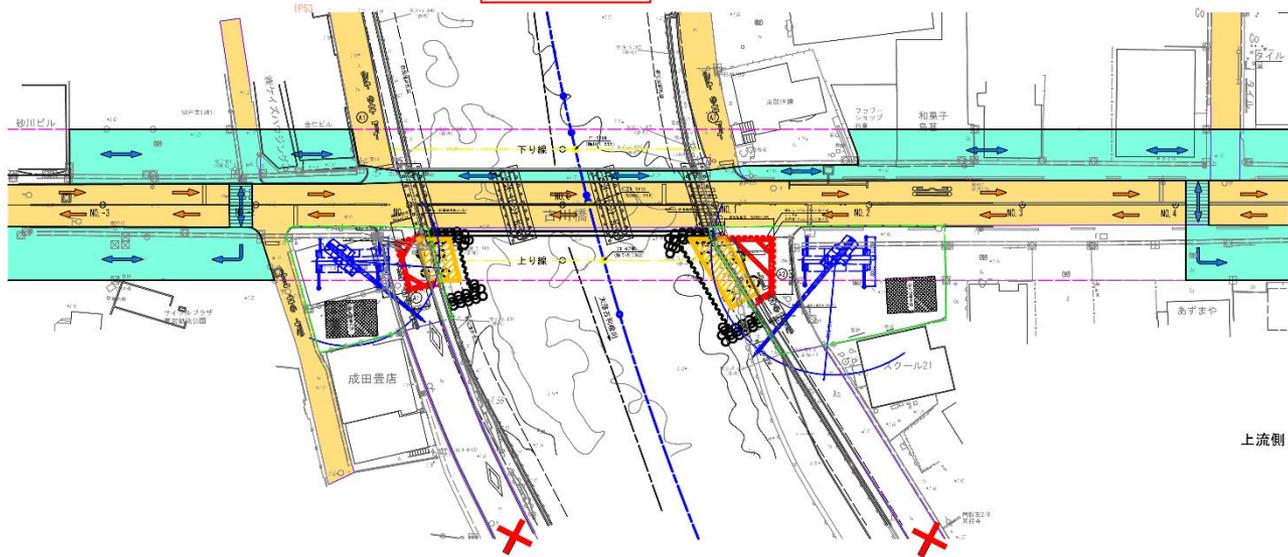


橋台を作る準備をします。

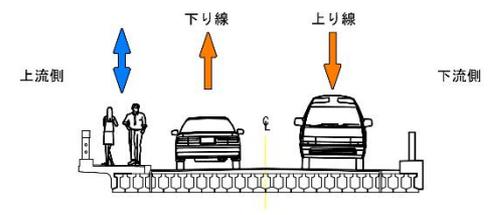
河川内の水が入ってこないよう
矢板と土のうで仮締切を行います。

また、現在の古川橋を車道のみ通行できるようにするため、歩道を取壊して改修
工事を行います。

ステップ7：仮設土留め工，既設護岸撤去： 令和7年3月頃



- 全面通行止め（施工範囲）
- 車両通行可
- 歩行者通行可



ステップ6の期間中に
道路上から矢板を打ち込みます。

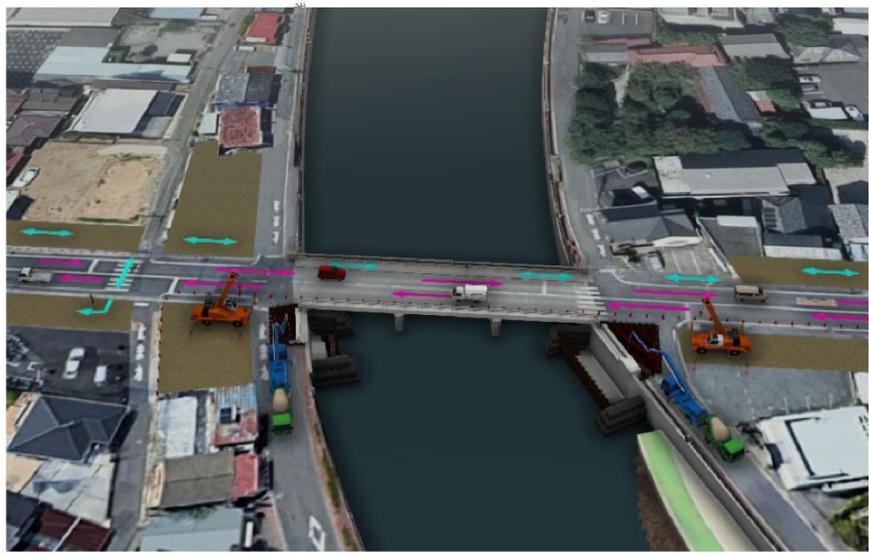
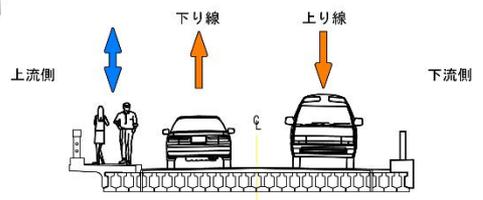
矢板を打ち込んだら、現在の護岸の
一部を取り壊して、掘削していきます。

掘削し終わると橋台を作るスペースが
出来上がります

ステップ8：橋台躯体工，埋め戻し： **令和7年4月～5月頃**



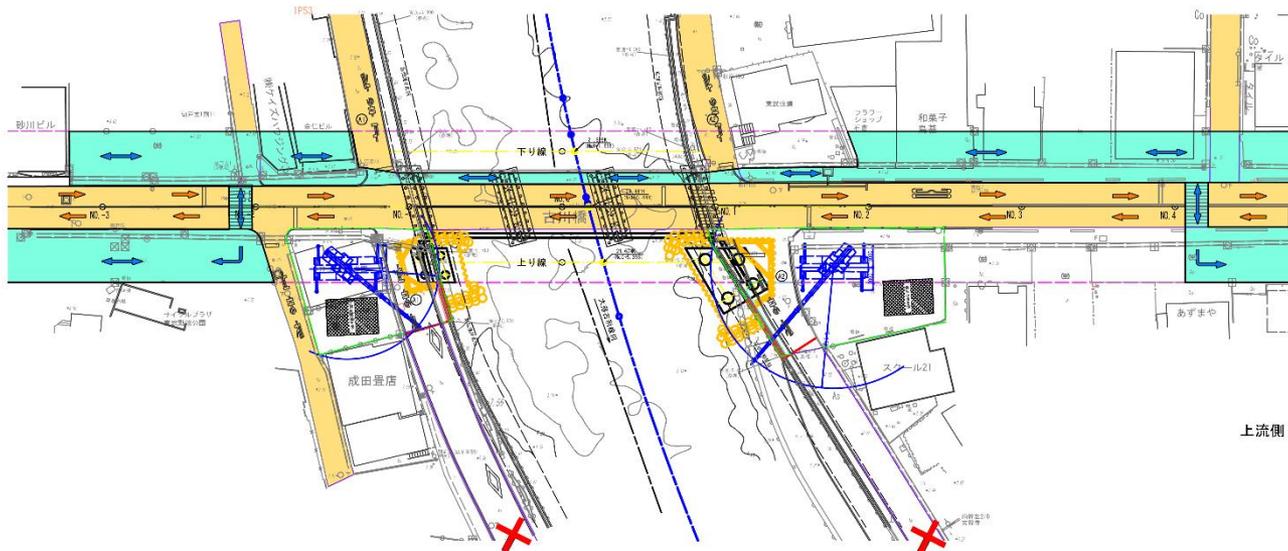
- 全面通行止め（施工範囲）
- 車両通行可
- 歩行者通行可



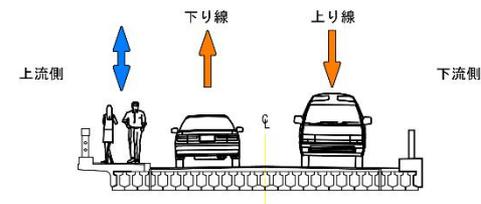
コンクリートを打設して橋台を作っていきます。

コンクリートが固まって、橋台が完成しましたら、掘削した道路側を埋め戻す作業を行います。

ステップ9：仮締切工撤去，土留め工撤去，護岸天端部改良：令和7年5月～6月頃



- 全面通行止め (施工範囲)
- 車両通行可
- 歩行者通行可

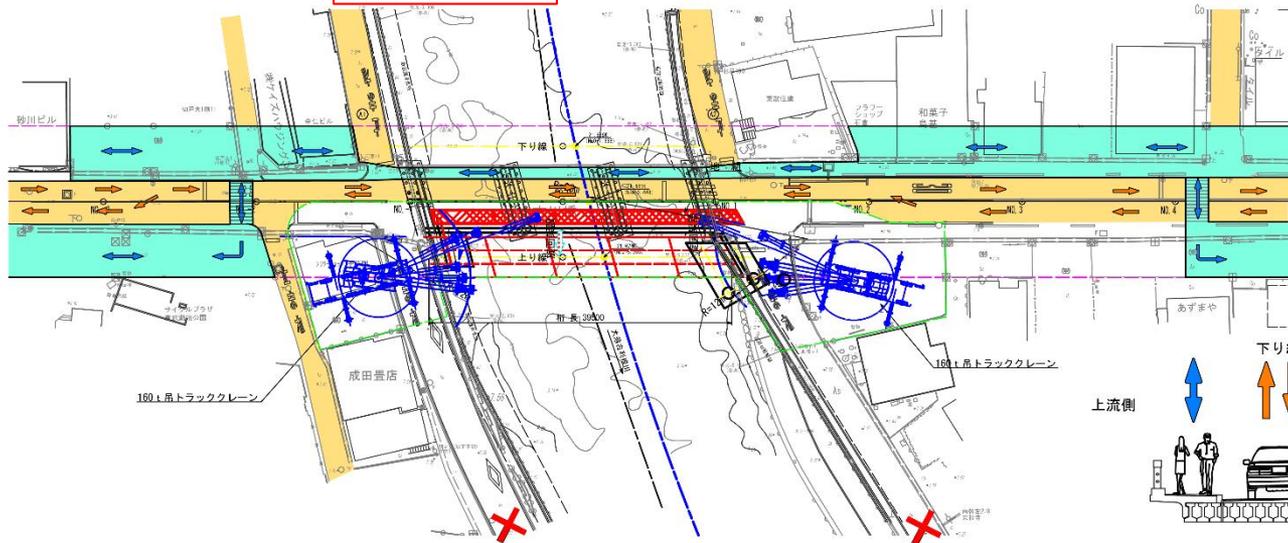


道路の埋戻が終わったら、仮締切をしていた矢板と土のうを撤去します。

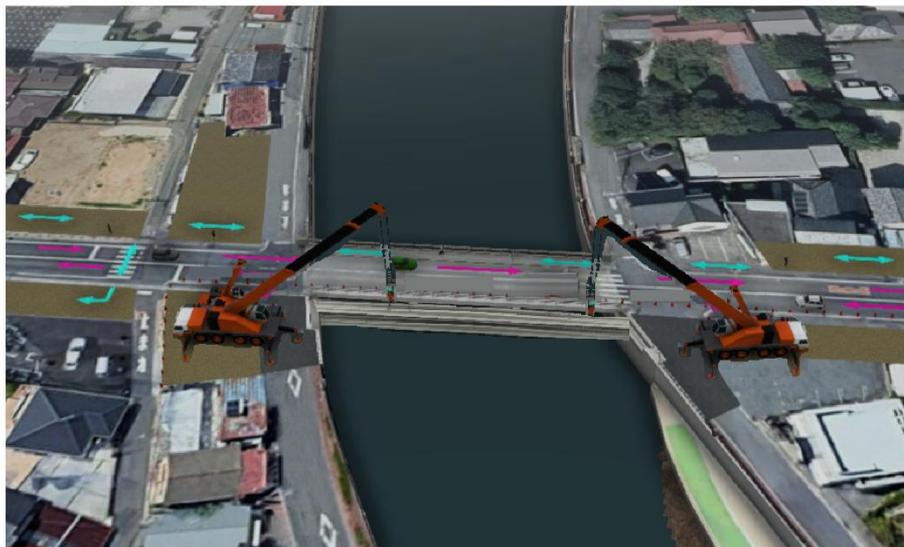
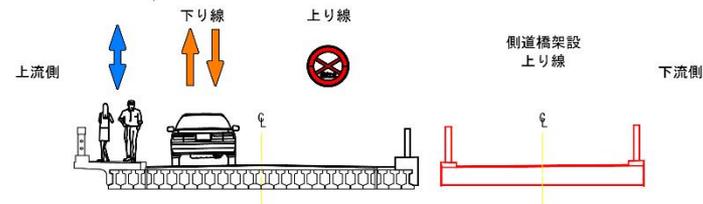
取り壊した護岸の復旧する工事を行います。

ステップ10：上部工架設

令和7年7月～9月頃



- 全面通行止め (施工範囲)
- 車両通行可
- 歩行者通行可

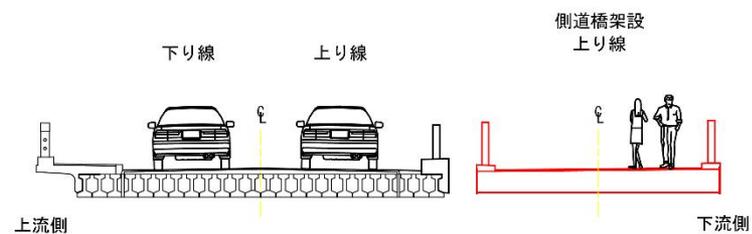


橋の桁（けた）を架ける工事を行います。

桁の材料を現場まで運搬し、橋の上で組み立てていきます（桁の組み立て作業中は、車両は片側交互通行となります）。

桁を橋の架かる長さまで組み立てたら、両側からクレーンで吊って橋を架けます。

ステップ11：完成



橋の桁が架かったら、転落防止用の柵などの付帯工事を行い、完成となります。

工事の手順 (イメージ)

完成



工事期間中の規制について①

令和6年11月頃 予定



工事期間中の規制について②

令和6年11月～令和7年9月 予定



工事期間中のお願い①

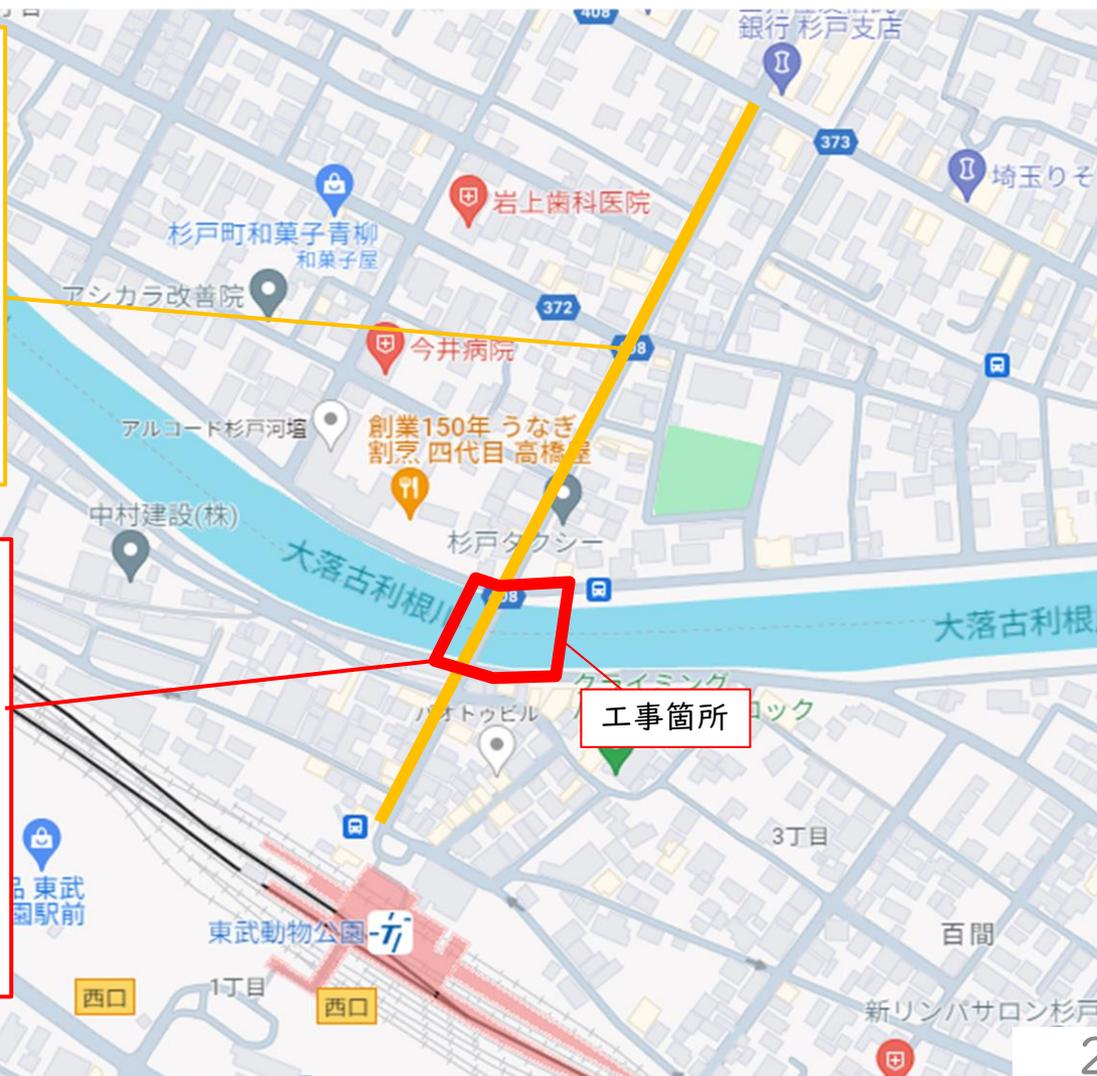
下記沿線で工事車両(ダンプトラックなど)の行き交いがあるほか、
工事箇所にて杭打ち機を使用するため、振動、騒音が発生が想定されます。



ダンプトラック



杭打ち機



工事期間中のお願い②

工事期間中の交通規制については次のとおりとなる予定です。

■ 県道（古川橋）

【歩道】

片側のみ通行

【車道】

両側通行が基本ですが、工事の進捗状況によっては片側交互通行

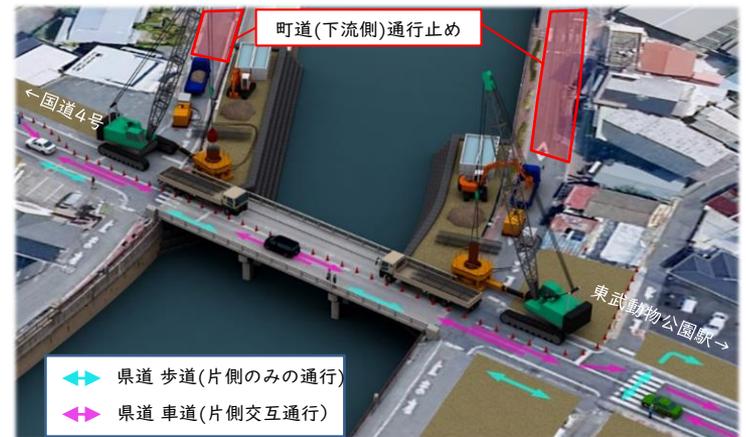
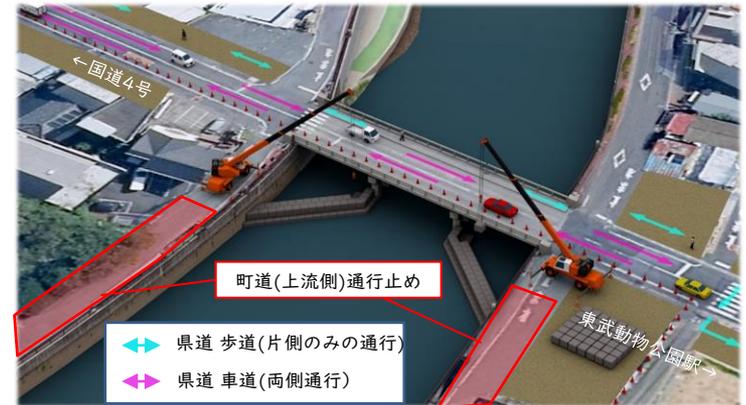
■ 町道（川沿いの道）

【令和6年11月上旬、下旬頃】

上流側が通行止め

【令和6年11月中旬～令和7年9月頃】

下流側が通行止め



ご不便、ご迷惑をおかけしますが、
ご協力のほどよろしくお願いいたします。



ご清聴ありがとうございました。